

# 第79期 期末報告書

2025年3月1日から2026年2月28日まで

2023年5月に  
稼働した  
福岡第二工場

本社



丸東産業株式会社 証券コード7894

# 事業概要

Business Overview

包装の機能を高め続けることで  
人類の豊かな生活に貢献します



MARUTOは、食品・医薬品等のパッケージを製造販売している会社です。  
ストレスフリー「握めるくん®」、乾燥剤フリー「吸湿くん®」、イライラフリー「直進くん®」等、  
生活に便利な新しい機能を付加した機能包材を得意としています。

# 株主の皆様へ

To Our Shareholders

## 市場での競争に打ち勝つため 製販一体となって納期・品質・価格を実現してまいります。



### ごあいさつ

平素は、格別のご支援とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第79期(2025年3月1日から2026年2月28日まで)の営業の状況等をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2026年5月

代表取締役社長 村上 隆宏

### 当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、賃上げの進展や政府による物価負担軽減策を背景に、個人消費の持ち直しが見られるとともに、省力化・デジタル関連を中心とした設備投資が堅調に推移し、内需主導の緩やかな回復が続きました。

一方、当社子会社を有する東アジアにおいては、東アジア情勢を巡る先行き不透明感を背景に、需要は一部で弱含みで推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは安定供給を第一に、お客様のニーズに応える製品提案を通じて売上拡大を図り、事業活動を推進してまいりました。

営業面では、ストレスフリー「掴めるくん<sup>®</sup>」、乾燥剤フリー「吸湿くん<sup>®</sup>」、電子レンジ用包材「楽チンさん<sup>®</sup>」などの機能包材、「MARUTOエコプロダクツ(環境対応品)」、「MARUTOパッケージプロモーション(販売促進策)」の提案を行ってまいりました。また、3月にはイライラフリー「直進くん<sup>®</sup>」発売20周年、液体高速充填用フィルム「マルトップ<sup>®</sup>ML」発売35周年を迎え、既存製品の提案活動も強化いたしました。さらに、狭幅の袋にも対応できるストレスフリー「掴めるくん<sup>®</sup>γ(ガンマ)」,そして規格袋のサイズよりさらに大きなサイズの乾燥剤フリー「吸湿くん<sup>®</sup>」の2種類を開発し、様々なお客様のニーズに対応できるよう製品価値の向上に努め、原材料価格の高止まりに対する活動として価格改定にも継続的に取り組んでまいりました。

生産面では、原材料価格の上昇分に対応するため、コスト管理や生産プロセスの最適化を進めるとともに、協力会社と連携し、安定供給体制の強化に努めてまいりました。

また、第3四半期連結会計期間において、当社グループの経営資源の合理化及び効率化を図るため、完全子会社である丸東印刷株式会社を吸収合併いたしました。

この結果、売上高187億7千5百万円(前年同期比4.0%増)、損益面では、営業利益4億2千万円(前年同期比25.2%増)、経常利益5億2千7百万円(前年同期比30.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は投資有価証券を売却したことなどにより、6億3千8百万円(前年同期比115.7%増)となりました。

### 次期の見通し

国内経済は、賃上げの進展や政府による物価負担軽減策を背景に、個人消費の持ち直しが見られるとともに、省力化・デジタル関連を中心とした設備投資が堅調に推移し、内需主導の緩やかな回復が続きました。

一方、当社子会社を有する東アジアにおいては、東アジア情勢を巡る先行き不透明感を背景に、需要は一部で弱含みとなっております。

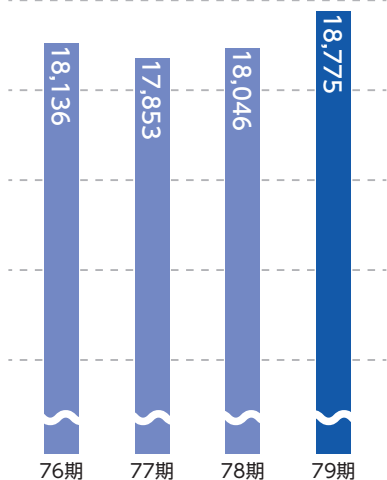
また、中東情勢の緊迫化が長期化した場合には、原油価格の上昇と円安の進行が重なり、家計負担や企業コストの増加を通じて景気の下押し要因となる可能性があります。

このような状況の中で当社は、お客様第一主義を実践すると共に、より高い品質で、より迅速にお客様のニーズにお応えするべく、機能包材の拡販と製品の生産能力拡大に努めてまいります。

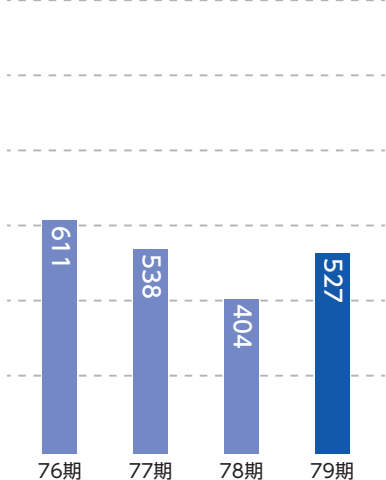
# 業績の推移

## Financial Summary

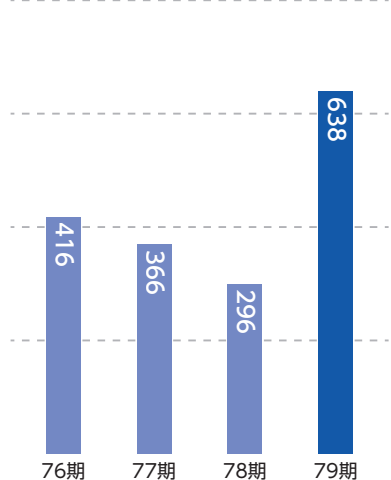
■ 売上高 単位：百万円



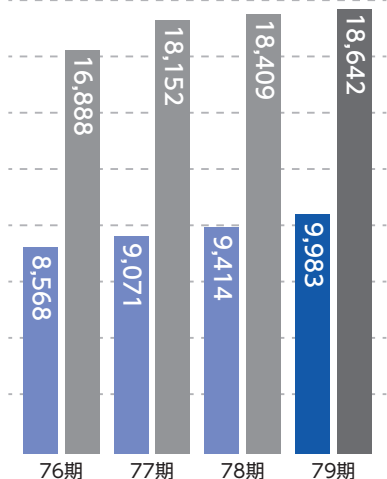
■ 経常利益 単位：百万円



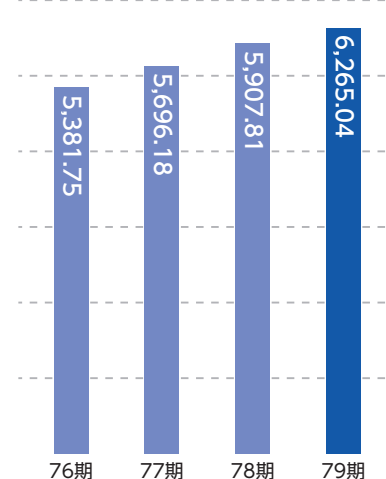
■ 親会社株主に帰属する当期純利益 単位：百万円



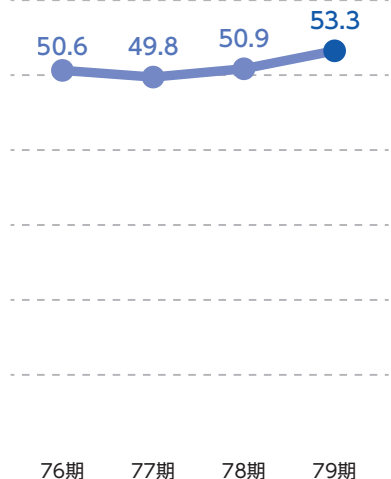
■ 純資産額 ■ 総資産額 単位：百万円



■ 1株当たり純資産 単位：円



■ 自己資本比率 単位：%



# 新発売のお知らせ

### ■乾燥剤フリー「吸湿くん®」規格袋ラインナップ拡充

フィルムと乾燥剤を一体化した高機能フィルムである乾燥剤フリー「吸湿くん®」規格袋に大型サイズが新登場。お客様のご要望にお応えし、従来規格(TO-A1、TO-A2)より大きなTO-EX1、TO-EX2を新発売いたしました。

- ① TO-EX1のサイズは220mm×300mm、TO-EX2のサイズは350mm×500mmであり、業務用、工業用、原料用などの大型で吸湿性能が求められる包材に最適です。
- ② シーラント素材にL-LDPEを使用することにより、TO-A1、TO-A2と比較してシール強度が向上し、重量物への対応が可能となりました。

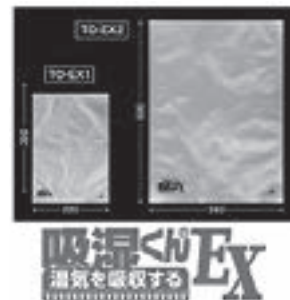
### ■ストレスフリー「掴めるくん®」ラインナップ拡充

チャック袋を開けやすくする加工であるストレスフリー「掴めるくん®」に、新開発のレーザー加工形状が新登場。お客様のご要望にお応えし、汎用性に優れた「掴めるくん®γ(ガンマ)」を新発売いたしました。

- ① 従来のストレスフリー「掴めるくん®」では加工が難しかった狭幅の袋にも加工することができるようになりました。
- ② レーザー形状をシンプルにした新設計により、従来の加工方法では目立ちがちだった加工痕が自然な仕上がりになります。パッケージの美麗性やブランドの世界観を損なうことなく、機能性とデザイン性の両立を実現いたしました。

### ■MARUTOのビジョン

当社のシンボルマークが象徴する「ラミネート技術でより良い未来を創る」という理念は、両製品にも現れております。MARUTOは、これからも機能包材で豊かな未来に貢献してまいります。



# 連結財務諸表(要約)

## Consolidated Financial Statements

単位：千円 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

### ■ 連結貸借対照表

科 目	前連結会計年度 2025年2月29日	当連結会計年度 2026年2月28日
<b>資産の部</b>		
流動資産	10,268,607	10,960,238
固定資産	8,141,068	7,682,726
有形固定資産	6,730,057	6,330,828
無形固定資産	257,126	182,169
投資その他の資産	1,153,883	1,169,729
資産合計	18,409,675	18,642,965
<b>負債の部</b>		
流動負債	6,507,953	6,780,453
固定負債	2,487,264	1,878,586
負債合計	8,995,217	8,659,039
<b>純資産の部</b>		
株主資本	8,662,850	9,238,237
資本金	1,807,750	1,807,750
資本剰余金	786,011	786,011
利益剰余金	6,072,938	6,648,352
自己株式	△3,848	△3,875
その他の包括利益累計額	714,094	705,610
その他有価証券評価差額金	367,976	383,475
為替換算調整勘定	249,365	234,833
退職給付に係る調整累計額	96,752	87,301
非支配株主持分	37,512	40,077
純資産合計	9,414,458	9,983,925
負債純資産合計	18,409,675	18,642,965

### ■ 連結損益計算書

科 目	前連結会計年度 自 2024年3月 1日 至 2025年2月29日	当連結会計年度 自 2025年3月 1日 至 2026年2月28日
売上高	18,046,107	18,775,003
売上原価	15,342,996	15,988,188
売上総利益	2,703,111	2,786,815
販売費及び一般管理費	2,367,079	2,366,103
営業利益	336,032	420,712
営業外収益	105,641	146,056
営業外費用	37,320	39,550
経常利益	404,353	527,217
特別利益	70,905	390,640
特別損失	28,438	25,515
税金等調整前当期純利益	446,820	892,342
法人税、住民税及び事業税	147,183	275,138
法人税等調整額	306	△24,476
法人税等合計	147,490	250,662
当期純利益	299,330	641,679
非支配株主に帰属する当期純利益	3,141	2,777
親会社株主に帰属する当期純利益	296,189	638,902

### ■ 連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	前連結会計年度 自 2024年3月 1日 至 2025年2月29日	当連結会計年度 自 2025年3月 1日 至 2026年2月28日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,235,236	650,663
投資活動によるキャッシュ・フロー	△512,582	△385,184
財務活動によるキャッシュ・フロー	△805,050	△734,961
現金及び現金同等物に係る換算差額	84,414	△10,554
現金及び現金同等物の増減額	2,017	△480,037
現金及び現金同等物の期首残高	3,394,018	3,396,035
現金及び現金同等物の期末残高	3,396,035	2,915,997

# 会社情報

## Corporate Information

### ■ 会社の概要

(2026年2月28日現在)

商号	丸東産業株式会社
英訳名	Maruto Sangyo Co., Ltd.
本社	福岡県小郡市干潟892番地1
設立	昭和22年3月24日
資本金	1,807,750,000円
従業員	388名
子会社	香港包装器材中心有限公司(香港) MARUTO (THAILAND) CO.,LTD. (タイ王国)

### ■ 役員

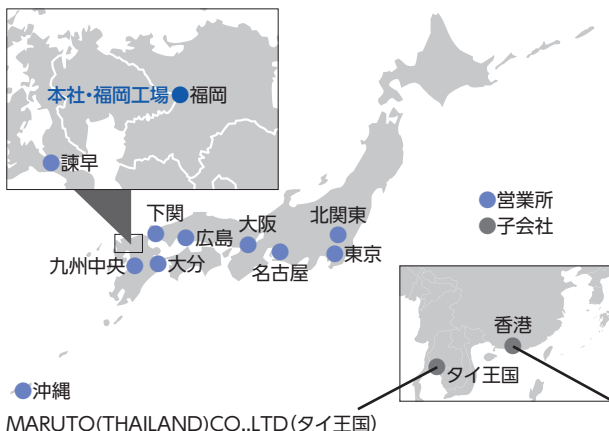
(2026年5月22日現在)

代表取締役社長	村上 隆宏	取締役	岡野 公夫
取締役会長	舩屋 泰之	取締役	渡邊 博子
取締役	加藤 博文	常勤監査役	高宮 剛志
取締役	矢野 勝則	監査役	吉田 幸司
取締役	原口 耕一	監査役	原 篤弘

(注) 取締役 岡野公夫及び渡邊博子の2氏は社外取締役であります。  
監査役 吉田幸司及び原篤弘の2氏は「会社法」第2条第16号に定める社外監査役であります。

### ■ 全国拠点

(2026年2月28日現在)



### ■ 株式の状況

(2026年2月28日現在)

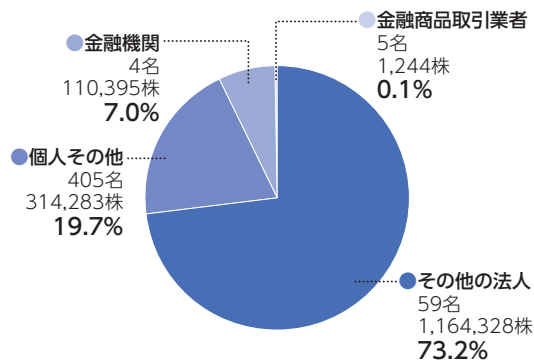
発行可能株式総数	4,561,000株
発行済株式の総数	1,590,250株
単元株式数	100株
株主数	473名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
久光製薬株式会社	631	39.8
TOPPANホールディングス株式会社	300	18.9
日本ポリエチレン株式会社	82	5.2
丸東産業従業員持株会	44	2.8
株式会社佐賀銀行	33	2.1
株式会社西日本シティ銀行	27	1.7
株式会社福岡銀行	25	1.6
株式会社みずほ銀行	24	1.5
原口 雅行	21	1.3
原口 耕一	20	1.3

(注) 持株比率は、自己株式(3,054株)を控除して計算しております。

### 株式分布状況



## 株主メモ

決算期	毎年2月末日(年1回)
配当金受領 株主確定日	2月末日及び中間配当金を支払うときは 8月31日
定時株主總會	毎年5月下旬
基準日	2月末日
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号(〒100-8212) 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号(〒100-8212) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ 郵便物送付先	新東京郵便局私書箱第29号(〒137-8081) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(フリーダイヤル)
上場証券取引所	福岡証券取引所
公告掲載新聞	日本経済新聞

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

### ■当社ホームページのご案内

当社ホームページでは、ニュースリリースをはじめ、詳しい事業案内やIR情報など充実した情報を適時、掲載しています。



MARUTOホームページ



# MARUTO



サステナビリティに関する  
取り組みのご紹介

**MARUTOは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。**

<https://www.marutosangyo.co.jp>

## 丸東産業株式会社

住所：福岡県小郡市干潟892番地1

TEL：0942-73-3845 FAX：0942-73-3848



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。